

開催概要

会議名：第24回日本女性骨盤底医学会
テーマ：ウロギネコロジー。最新情報を集めよう。
会期：2022年7月2日（土）～3日（日）
会場：ソニックシティ（さいたま市）
会長：朝倉 博孝（埼玉医科大学泌尿器科 教授）
副会長：岡垣 竜吾（練馬光が丘病院産婦人科）

参加登録費：

各参加登録費は、確定次第ホームページ上に掲載いたします。

ご参加の皆様へ

開催形式：

- ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は、未だ先を見通せない状況が続いており、第24回日本女性骨盤底医学会の開催形態につきまして慎重な審議を重ねておりますが、現時点では現地会場開催の予定となり、ZOOM等でのライブ配信を行う予定はございません。
- ・リモート登壇（座長・演者）は出来ませんので、ご了承ください。
- ・一部のセッションのみを収録した後日のオンデマンド配信を行うかどうか、現在検討中です。今後の状況により決定させていただきます。

単位認定：

- ・現在、単位認定申請中です。確定次第、第24回日本女性骨盤底医学会ホームページ（<http://jfpfm24.umin.jp/>）にてお知らせいたします。

抄録集：

抄録集は、会員に事前に発送いたします。追加でご購入を希望される場合は、運営事務局にメール（jfpfm24@macc.jp）にてご連絡ください。料金は1冊2,000円です。

第14回経膈メッシュ手術講習会：

- ・総論
古谷 健一（防衛医科大学校 名誉教授）
- ・手術手技材料
竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター）
- ・合併症
加藤 久美子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科）
- ・全例登録合併症報告
羽室 明洋（大阪公立大学 産婦人科）

第4回ペッサリー講習会：

- ・ペッサリー管理総論
野島 俊二（国立病院機構金沢医療センター 産婦人科）
- ・痛みの少ない装着と抜去について
五十嵐 敏雄（帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科）
- ・自己管理の指導について ～コメディカルの視点から～
増田 洋子（医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 看護部）
- ・ペッサリーの活用と今後の課題
中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

オーラルセッション座長の皆様へ：

- ・リモートご参加は出来ませんので、会場にお越しくださいますよう、よろしくお願いいたします。
- ・座長受付はございません。ご担当セッション開始予定時刻の10分前までに、講演会場内の「次座長席」にご着席ください。プログラムの定時進行にご協力ください。

オーラル演者の皆様へ：

- ・リモートご発表は出来ませんので、会場にお越しくださいますよう、よろしくお願いいたします。
発表時間は以下のとおりです。
- ① 指定演題：運営事務局より個別にご連絡いたします。
- ② 一般演題(口演)：発表6分+質疑応答3分
 - ・Windows10がインストールされたパソコンを用意します。フォントはOS標準のものとなります。
 - ・発表者ご自身が発表するセッション開始時間の1時間前までにPC受付にて発表データの受付および動作確認を行ってください。PC受付でのデータの修正・編集はご遠慮願います。
 - ・発表者ご自身で舞台上のワイヤレスマウスで操作を行ってください。最初に映像オペレーターが発表データのスライド1枚目を表示しますので、2枚目以降はご自身で送り・戻しの操作をお願いいたします。
 - ・PowerPointの「発表者用ツール」機能は使用できません。
 - ・画面サイズは4：3、16：9、どちらでも可能です。
 - ・次演者は、前演者が登壇しましたら会場前方左手の「次演者席」にご着席ください。
 - ・iPadなどのタブレットを使用してのご発表はできません。
 - ・お預かりしたデータは、学会終了後責任を持って消去させていただきます。

発表データについて：

- ・ファイル名は「演題番号_演者名.pptx」としてください。(例：S1-2_埼玉太郎.pptx)
- ・最新のウイルス駆除ソフトでチェック済みのものをお持ちください。
- ・メディアをお持ちの場合、使用可能なメディアは原則USBメモリです。
- ・メディアには、当日発表されるデータのみを保存してください。
- ・動画を使用する場合およびMacでデータを作成した場合は、ご自身のPCをご持参ください。

PCをお持込みの場合：

- ・電源アダプターを必ずご持参ください。内蔵バッテリー駆動ですとご発表中に映像が切れる恐れがあります。
- ・プロジェクターとの接続ケーブル端子は、HDMIです。これ以外の形状の外部モニター出力端子の場合は、ご自身で「変換アダプター」をご持参ください。
- ・動画を使用する場合は事前に再生や表示のご確認をお願いいたします。パソコンの画面に動画が表示されていても実際に外部出力されない場合があります。特に発表データを作成されたパソコンとお持込みのパソコンが異なる場合はご注意ください。
- ・スクリーンセーバーならびにパスワード設定、省電力設定は予め解除しておいてください。
- ・PCトラブルに備え、必ずUSBメモリに保存した発表データを別途ご持参ください。
- ・PC受付にて動作確認後、ご自身で会場前方のオペレーター席までPCをお持ちください。発表終了後、オペレーター席にてPCを返却いたします。

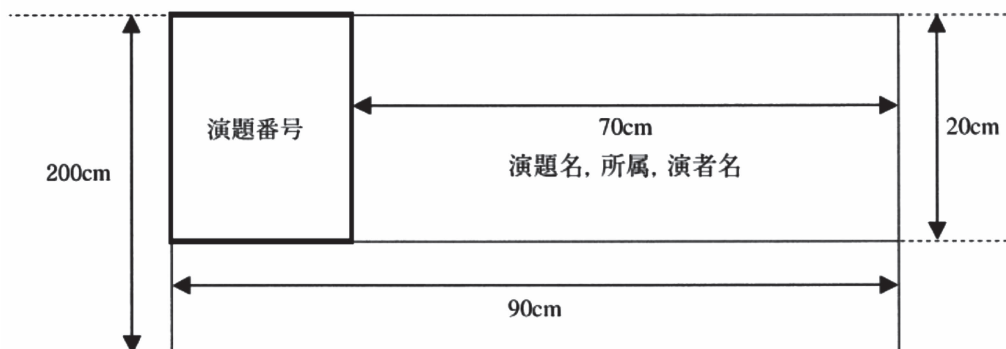
ポスターセッション座長の皆様へ：

- ・ポスターセッションの座長の方はポスター座長受付へお越しください(ポスター会場前)。ポスター座長であることを示すために赤色リボンを用意いたします。必ずご着用ください。

ポスターセッション演者の皆様へ：

- ・ポスターはプログラムに掲載されている演題番号のパネルに掲示してください。
- ・パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめ

てください（図参照）。演題番号は事務局で用意いたします。



- ・ポスター発表は、発表3分+質疑2分です。演者は付近に待機して座長の指示に従って発表してください。
- ・ポスター演者であることを示すために黄色リボンを用意いたします。必ずご着用ください。
- ・ポスター掲示・閲覧・発表・撤去時間は以下のとおりです。

	掲示	閲覧	発表	撤去
7月2日（土）	9：00～10：00	10：00～16：00	16：00～17：00	17：00～18：00
7月3日（日）	9：00～10：00	10：00～14：40	14：40～15：40	15：40～16：40

- ・撤去時間内に撤去されないポスターは処分します。
- ・処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

COI（利益相反 conflict of interest）の開示：

- ・発表者は利益相反の開示を行ってください。
- ・発表時にスライド（タイトルスライドの後、ないしはまとめて）、ポスター内に開示してください。
- ・利益相反（COI）開示のPPTサンプルは、第24回日本女性骨盤底医学会ホームページ（<http://jfpfm24.umin.jp/>）からダウンロードできます。

第24回 日本女性骨盤底医学会

ウロギネコロジー。最新情報を集めよう。

日程表・1日目 7月2日(土)

	第1会場 (B1F 第1展示場)	第2会場 (B1F 第2展示場)	ポスター会場 (B1F 第3-5展示場)
8:00		赤枠：後日オンデマンド配信対象セッション	
	開会挨拶		
9:00	9:00～9:15 会長講演 座長：高橋 悟 演者：朝倉 博孝	9:00～9:45 一般演題 2 RSC 座長：西 洋孝 谷村 悟	9:00～10:00 ポスター掲示
	9:20～9:56 一般演題 1 解剖・CT 座長：角 俊幸		
10:00	10:00～10:50 招待講演 子宮移植の最前線 子宮移植技術の臨床応用に向けて ～子宮性不妊症に対する新たな医療技術～ 座長：古谷 健一 演者：阪埜 浩司	9:50～10:53 一般演題 3 TVM・NTR 座長：永田 一郎 北川 育秀	
11:00	11:00～11:50 教育講演 1 外科医目線からの女性骨盤底解剖 婦人科腫瘍医が考える女性骨盤底解剖 座長：古山 将康 演者：金尾 祐之	11:00～11:54 一般演題 4 GSM・他 座長：関口 由紀 樋口 毅	
12:00	12:00～12:50 ランチョンセミナー 1 女性下部尿路機能障害の最新の知見 座長：嘉村 康邦 演者：金城 真実 共催：ファイザー株式会社	12:00～12:50 ランチョンセミナー 2 間質性膀胱炎の診断とDMSO治療 座長：藤村 哲也 演者：巴 ひかる 共催：杏林製薬株式会社	10:00～16:00 ポスター閲覧
13:00	13:00～13:30 総会		
14:00	13:40～15:10 シンポジウム 1 POPに対する鏡視下手術 ～婦人科医と泌尿器科医の視点を比較する～ 座長：金尾 祐之 安倍 弘和 演者：澤田 麻里 野村 昌良 小林 裕明 吉村 和晃 江川 雅之	14:00～14:54 一般演題 5 POP診断 座長：平松 祐司 草西 洋	
15:00	16:50 15:20～16:20 特別企画 1 GSMのすべて 座長：太田 博明 横山 修 演者：関口 由紀 二宮 典子 満行みどり	15:00～15:54 一般演題 6 POP治療・他 座長：下屋浩一郎 羽室 明洋	
16:00		16:00～16:54 一般演題 7 排尿関連 座長：武井実根雄 吉川 羊子	16:00～17:00 ポスター発表
17:00	17:00～17:50 イブニングセミナー 女性OAB治療のポイント～婦人科と泌尿器科の連携を考える～ 座長：武田 正之 演者：青木 芳隆 共催：アステラス製薬株式会社		17:00～18:00 ポスター撤去
18:00			

日程表・2日目 7月3日(日)

	第1会場 (B1F 第1展示場)	第2会場 (B1F 第2展示場)	ポスター会場 (B1F 第3-5展示場)
8:00			
9:00	8:00~10:00 第14回 経腔メッシュ手術講習会	8:00~10:00 第4回 ベッサリー講習会	9:00~10:00 ポスター掲示
	赤枠：後日オンデマンド配信対象セッション		
10:00	10:00~10:54 一般演題8 LSC・V-NOTESなど 座長：吉村 和晃 竹村 昌彦	10:00~10:54 一般演題9 腔瘻・他 座長：後藤 百万 三輪 好生	
11:00	11:00~11:50 教育講演2 画像検査の最前線 ～立位CTで刷新する解体新書～ 座長：後藤 百万 演者：陣崎 雅弘	11:00~11:54 一般演題10 リハビリテーション・他 座長：井上 裕美 中田 真木	
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー3 骨盤臓器脱手術の未来：これからのLSC、これからのTVM 座長：岡垣 竜吾 演者：野村由紀子 金城 真実 共催：株式会社河野製作所/株式会社クラウンジュン・コウノ	12:00~12:50 ランチョンセミナー4 OAB治療におけるボツリヌス療法の位置づけ 座長：加藤久美子 演者：藤原 敦子 共催：グラクソ・スミスクライン株式会社	10:00~14:40 ポスター閲覧
13:00	13:00~14:30 特別企画2 マイクロバイオームの最先端 座長：朝倉 博孝 中田 真木 演者：古田 昭 鍋田 基生 金井 隆典	13:00~14:10 特別企画3 骨盤底リハビリテーションの理論・実践 座長：鈴木 康之 演者：加藤久美子 谷口 珠実 栗田麻衣子	
14:00	P：泌尿器科領域講習	P：産婦人科領域講習	
15:00	14:40~15:55 シンポジウム2 TVM,NTRをさらに極める ～高齢者のQOLの向上をめざして～ 座長：岡垣 竜吾 草西 洋 演者：成木 一隆 辻 芳之 鈴木 裕之 特別発言：岡垣 竜吾	14:15~15:00 一般演題11 LSC vs RSC 座長：野村 昌良 石川 哲也	14:40~15:40 ポスター発表
		15:05~15:59 一般演題12 LSC 座長：明樂 重夫 橋 大介	
16:00	16:00~16:54 一般演題13 LSC再発・合併症・他 座長：竹山 政美 市川 雅男		15:40~16:40 ポスター撤去
17:00	閉会挨拶		
18:00			

第24回 日本女性骨盤底医学会

ウロギネコロジー。最新情報を集めよう。

交通案内



JR大宮駅西口
歩行者デッキにて直結 徒歩 **3** 分です。

市民ホール・会議室・展示場は
ビル内にあります。

大ホール・小ホール・国際会議室は
ホール内にあります。



1

中央改札(北)・中央改札(南)・北改札・南改札どの改札からも西口へ出られます。(駅2階)
大宮駅改札を出たら**西口**に進みます。



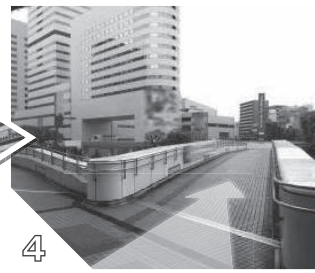
2

西口に出ると歩行者デッキを進みます。



3

そごうを左手に見ながら直進します。



4

右手にソニックシティビルが見えます。歩行者デッキを右手に進みます。



5

市民ホール・会議室・展示場は**直進**します。
(大ホール・小ホール・国際会議室は右手カプセルデッキに進みます。)



6

右手のソニックシティビル出入口から入ります。



7

【市民ホール】直進し、正面の**エスカレーター**で**4階**へ上がります。

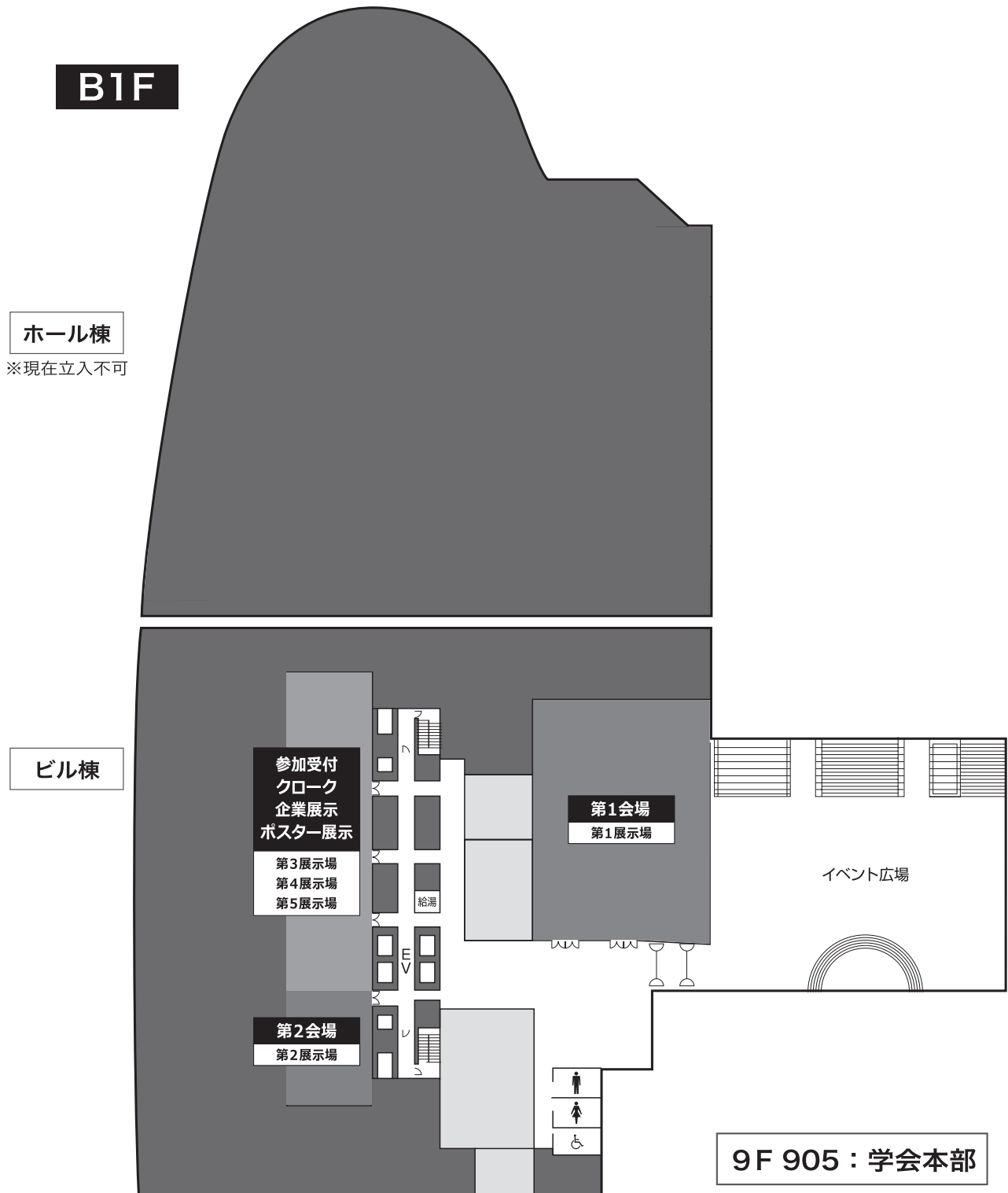


8

【会議室】右手に進み**低層エレベーター**で5~9階へ上がります。

【展示場】右手に進み**低層エレベーター**で**地下1階**へ下がります。

会場案内



1 日目 7月2日 (土) 第1会場 (B1F 第1展示場)

開会挨拶

9:00-9:15

会長講演

女性下部尿路障害における UDS の役割

座長： 高橋 悟 (日本大学 泌尿器科学)

演者： 朝倉 博孝 (埼玉医科大学 泌尿器科)

9:20-9:56

一般演題1 「解剖・CT」

座長： 角 俊幸 (大阪公立大学大学院医学研究科 女性病態医学)

O1-1 女性の尿道を取り囲む平滑筋と骨格筋組織の3次元的分布の解析

LIU TONG (東京医科歯科大学 臨床解剖学)

O1-2 肛門挙筋の支持における内閉鎖筋の重要性

室生 暁 (東京医科歯科大学 臨床解剖学分野)

O1-3 X線 CT 撮影における術後メッシュ 3D 画像作成のための撮影管電圧の検討

中平 和哉 (岐阜赤十字病院 放射線科部)

O1-4 全身撮影可能な立位 CT を用いた骨盤臓器脱評価の初期経験

横山 陽一 (慶應義塾大学 放射線科学教室 (診断))

10:00-10:50

招待講演 「子宮移植の最前線」

子宮移植技術の臨床応用に向けて～子宮性不妊症に対する新たな医療技術～

座長： 古谷 健一 (防衛医科大学校 名誉教授)

演者： 阪埜 浩司 (慶應義塾大学 産婦人科学教室)

11:00-11:50

教育講演1 「外科医目線からの女性骨盤底解剖」

婦人科腫瘍医が考える女性骨盤底解剖

座長： 古山 将康 (医療法人藤井会石切生喜病院 婦人科)

演者： 金尾 祐之 (がん研究会有明病院 婦人科)

12:00-12:50 **ランチョンセミナー1 「女性下部尿路機能障害の最新の知見」**
座長： 嘉村 康邦（昭和大学 泌尿器科学講座／昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）
演者： 金城 真実（杏林大学医学部 泌尿器科学）
共催： ファイザー株式会社

13:00-13:30 **総会**

13:40-15:10 **シンポジウム1**
「POP に対する鏡視下手術～婦人科医と泌尿器科医の視点を比較する～」

座長： 金尾 祐之（がん研究会有明病院 婦人科）

座長： 安倍 弘和（亀田総合病院 泌尿器科）

1 **Hybrid-POP surgery- 古典的腔式手術と LSC/RSC に必要な技術**

澤田 麻里（倉敷成人病センター 産科婦人科）

2 **骨盤臓器脱に対する LSC と RSC の違いを再確認し、泌尿器科医としての、また産婦人科医としてのこれらの取り組みを再考する。**

野村 昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

3 **子宮円靭帯を Allograft として用いた non-mesh RSC の試み**

小林 裕明（鹿児島大学病院 産科婦人科）

4 **産婦人科医が行う鏡視下 POP 手術**

吉村 和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科）

5 **泌尿器科目線の（ロボット支援）腹腔鏡下仙骨腔固定術 一再発の少ない膀胱瘤修復を目指してー**

江川 雅之（市立砺波総合病院 泌尿器科）

16:50
15:20-16:20 **特別企画1 「GSM のすべて」**

座長： 太田 博明（川崎医科大学 産婦人科学 2／川崎医科大学総合医療センター 産婦人科）

座長： 横山 修（福井大学 泌尿器科）

1 **GSM (Genitourinary Syndrome of Menopause) の外陰所見と治療の実際**

関口 由紀（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

2 **GSM は多角的に攻略しよう**

二宮 典子（二宮レディースクリニック 泌尿器科）

3 **女性器レーザー治療の最前線**

満行 みどり（みどり美容クリニック・広尾）

17:00-17:50 **イブニングセミナー 1**
「女性OAB治療のポイント～婦人科と泌尿器科の連携を考える～」

座長： 武田 正之（山梨大学 名誉教授 客員教授 前理事・副学長）

演者： 青木 芳隆（社会医療法人寿人会 木村病院 泌尿器科）

共催： アステラス製薬株式会社

1日目 7月2日(土) 第2会場 (B1F 第2展示場)

9:00-9:45

一般演題2 「RSC」

座長： 西 洋孝 (東京医科大学 産科婦人科学分野)

座長： 谷村 悟 (富山県立中央病院 産婦人科)

O2-1 安全なロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術を行うための導入前のトレーニング

野村 昌良 (亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター)

O2-2 当科における腹腔鏡下仙骨腔固定術に対する Da Vinci 導入の現状

松田 琢磨 (時計台記念病院 女性診療科)

O2-3 クロスアームテクニックを用いた減孔式ロボット支援仙骨腔固定術の初期経験

森山 真吾 (上尾中央総合病院 泌尿器科)

O2-4 ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術 (RASC) 後の膀胱瘤再発に対して re-RASC を施行した1例

本郷 祥子 (大阪警察病院 ウロギネセンター)

O2-5 hinotori によるロボット支援仙骨腔固定術 (RASC) の初期経験

市野 学 (藤田医科大学 腎泌尿器外科)

9:50-10:53

一般演題3 「TVM・NTR」

座長： 永田 一郎 (埼玉医科大学 産婦人科)

座長： 北川 育秀 (小松市民病院 泌尿器科)

O3-1 POP手術における Leve I 損傷修復のための高位仙骨子宮靭帯腔固定術

永田 一郎 (埼玉医科大学 産婦人科)

O3-2 Capio™ SLIM Suture Capturing Device を使用した両側仙棘靭帯固定術8例の治療成績

木下 優太 (東京医科大学 産科婦人科学分野)

O3-3 Capio SLIM™ を用いた ORIHIME TVM の実際

大淵 朝日 (亀田メディカルセンター ウロギネ女性排尿機能センター)

O3-4 Capio™ SLIM と ORIHIME® を用いた2つの術式における Uphold 型 TVM の治療成績の比較検討

善山 徳俊 (亀田メディカルセンター)

O3-5 ORIHIME® を用いた TVM 手術の短期成績の検討～治療率向上のための工夫

渡辺 成樹 (第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネセンター)

O3-6 当院で施行した 80 歳以上の高齢者に対する骨盤臓器脱手術についての検討

高澤 直子 (順天堂東京江東高齢者医療センター 泌尿器科)

O3-7 骨盤臓器脱に対して腔式子宮全摘術と全腔閉鎖術を併施した 5 例の検討

鷺坂 誠宏 (東京医科大学 産婦人科学教室)

11 : 00-11 : 54 一般演題 4 「GSM・他」

座長： 関口 由紀 (女性医療クリニック LUNA ネクストステージ)

座長： 樋口 毅 (弘前大学大学院 保健学研究科)

O4-1 女性下部尿路症状とエフオール産性との関連性の検討

中川 智絵 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)

O4-2 乳がん内分泌療法中の女性における閉経関連尿路生殖器症候群の実態

吉田 美香子 (東北大学大学院 医学系研究科)

O4-3 腔デバイス（レーザー、高密度焦点式超音波血治療）の比較検討

中村 綾子 (女性医療クリニック LUNA ネクストステージ)

O4-4 GSM（閉経関連尿路生殖器症候群）に対する男性ホルモンの使用経験

井上 雅 (みやびウロギネクリニック)

O4-5 メッシュ手術後のびらん・疼痛に対しメッシュ除去を施行した症例の検討

白井 有香 (日本医科大学 産婦人科)

O4-6 膀胱結石を繰り返した膀胱内メッシュ露出の一例

寺本 咲子 (トヨタ記念病院 泌尿器科)

12 : 00-12 : 50 ランチョンセミナー 2 「間質性膀胱炎の診断と DMSO 治療」

座長： 藤村 哲也 (自治医科大学 腎泌尿器外科学講座 泌尿器科学部門)

演者： 巴 ひかる (東京女子医科大学附属足立医療センター 骨盤底機能再建診療部 泌尿器科)

共催： 杏林製薬株式会社

14 : 00-14 : 54 一般演題 5 「POP 診断」

座長： 平松 祐司 (岡山市立総合医療センター 産婦人科)

座長： 草西 洋 (明石市立市民病院 産婦人科/ウロギネセンター)

O5-1 Shear wave elastography (SWE) を用いた経膈分娩後と帝王切開後での骨盤底筋の弾性の比較

岡田 義之 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)

- O5-2 経膈超音波検査による膀胱腔間 fascia (あわあわ) 可視化の試み
西村 良平 (南長野医療センター篠ノ井総合病院 産婦人科)
- O5-3 LSC 術後の CT によるメッシュ可視化の試み ~メッシュ条件の検討~
山口 茜 (岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)
- O5-4 高齢経産婦の膈壁下垂と下部尿路症状
加藤 順子 (中濃厚生病院 産婦人科)
- O5-5 骨盤臓器脱手術後に持続する排尿障害の予測因子に関する検討
馬嶋 剛 (愛知医科大学)
- O5-6 女性泌尿器科・ウロギネ外来に紛れ込んだ腫瘍性疾患
加藤 久美子 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 女性泌尿器科)

15 : 00-15 : 54

一般演題6 「POP 治療・他」

座長： 下屋 浩一郎 (川崎医科大学 産婦人科学1)

座長： 羽室 明洋 (大阪公立大学 産婦人科)

- O6-1 骨盤臓器脱用サポーターの使用感に関するデータ解析
渡辺 一夫 (日本メディカルファンド株式会社 ヘルスケア・ラボラトリー)
- O6-2 ペッサリー自己着脱指導開始に向けた柏崎メディカルクリニックの取り組み
増田 洋子 (柏崎メディカルクリニック)
- O6-3 骨盤臓器脱に対する Milex ペッサリー選択基準の再検討
馬場 智子 (四谷メディカルキューブ 看護部外来)
- O6-4 骨盤臓器脱に対する「女性のための骨盤底ケア外来」6年間の経過
三輪 幸 (岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)
- O6-5 骨盤臓器脱手術が骨格筋量・筋力および運動機能に与える影響
金城 真実 (杏林大学 泌尿器科)
- O6-6 正期産に至った骨盤臓器脱合併妊娠の2症例
羽室 明洋 (大阪公立大学)

16:00-16:54 一般演題7 「排尿関連」

座長： 武井 実根雄（原三信病院 泌尿器科）

座長： 吉川 羊子（小牧市民病院 泌尿器科 排尿ケアセンター）

07-1 当院における排尿ケアチーム介入の女性症例：5年間の包括的ケア実施例の臨床的検討

吉川 羊子（小牧市民病院 泌尿器科）

07-2 ハンナ型間質性膀胱炎に対するジメチルスルホキシド膀胱内注入療法の初期経験

永榮 美香（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

07-3 ボツリヌス毒素膀胱壁注入療法の効果、再施行率

林 篤正（亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター）

07-4 高齢骨盤臓器脱患者の膀胱尿道機能と手術の影響について

武井 実根雄（原三信病院 泌尿器科）

07-5 TOT手術における穿刺方法の違いからみた治療成績の比較検討

一倉 祥子（原三信病院 泌尿器科）

07-6 尿道平滑筋腫：尿道カルンクルとの鑑別を要した症例と腹圧性尿失禁に合併した症例

黒須 春香（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 泌尿器科）

1日目 7月2日(土) ポスター会場 (B1F 第3-5展示場)

16:00-16:25 ポスター1 [RSC]

座長: 石川 哲也 (昭和大学病院 産婦人科)

P1-1 泌尿器科・婦人科合同チームで開始したロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術の初期成績

横山 みなと (東京医科歯科大学大学院 腎泌尿器外科学)

P1-2 当院におけるロボット支援下仙骨腔固定術の導入と初期経験

赤枝 俊 (東京大学医学部附属病院 女性外科・女性骨盤センター)

P1-3 当センターにおけるロボット支援仙骨腔固定術 (RASC) の導入経験

中田 哲也 (NHO 岩国医療センター 泌尿器科)

P1-4 女性骨盤底困窮度質問表を用いたロボット支援下仙骨腔固定術の有効性に関する検討

堀川 直城 (静岡県立総合病院)

P1-5 ロボット支援仙骨腔固定術の中間成績

福本 哲也 (愛媛大学医学部 泌尿器科)

16:30-17:00 ポスター2 [LSC・他]

座長: 野島 俊二 (金沢医療センター 産婦人科)

P2-1 コロナ禍にわたる LSC 導入に関して - 自施設のみで完結した 2 症例 -

小松 央憲 (群馬中央病院 産婦人科 / 桐生厚生総合病院 泌尿器科)

P2-2 LSC 導入後 2 年の報告

今井 宗 (JA 長野厚生連北信総合病院)

P2-3 当センターにおける腹腔鏡下仙骨腔固定術 2000 例の経験

沢田 勇吾 (亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿センター)

P2-4 当院で行なった腹腔鏡下仙骨腔固定術術前後の排尿機能の検討

橋本 翔 (日本大学医学部附属板橋病院)

P2-5 子宮全摘併用の LSC・RSC における POP-Q システムと EQ-5D による術前後の評価

鈴木 聡一郎 (川崎医科大学 婦人科腫瘍学教室)

P2-6 ダグラス窩閉鎖の診断に苦慮した骨盤臓器脱の一例

高橋 裕子 (埼玉県済生会川口総合病院)

16:00-16:25
16:30

ポスター3 「NTR・TVM」

座長： 成本 一隆（聖路加国際病院 泌尿器科／女性泌尿器科）

P3-1 TVMにおけるPTFEメッシュ（ORIHIME）の使用症例についての中期成績

中川 朋美（金沢大学医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学）

P3-2 骨盤臓器脱に対するTVM手術の中期成績—当院における4年間の経験—

惣田 哲次（大阪中央病院 泌尿器科）

P3-3 当科における腔閉鎖術の経験

小川 一栄（上尾中央総合病院）

P3-4 当院における骨盤臓器脱に対する腔閉鎖術の治療成績

内田 英明（日本大学医学部 泌尿器科学系泌尿器科学分野）

P3-5 当院における骨盤臓器脱治療～全腔閉鎖術の成績と術式の工夫について～

可世木 華子（日本医科大学付属病院 女性診療科・産科）

P3-6 腔中隔を有する骨盤臓器脱に対し全腔閉鎖術を行った一例

西岡 暢子（越谷市立病院）

16:30-17:00

ポスター4 「合併症・他」

座長： 野村 泰久（太田西ノ内病院 産婦人科）

P4-1 PTFE製及びPP製の手術用メッシュに対するラットの結合組織の局所反応の比較

中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

P4-2 TVM術後長期を経てメッシュ一部除去施行した3例

佐久間 洋（熊谷総合病院 産婦人科）

P4-3 当院におけるTVM術後メッシュ感染の分析

井川 洋（明石市立市民病院 産婦人科 ウロギネセンター）

P4-4 腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）術後脊椎炎の1例

佐久間 洋（熊谷総合病院 産婦人科）

P4-5 仙骨腔固定術における椎間板炎への対応

谷村 悟（富山県立中央病院）

P4-6 美容外科で注入された腔ヒアルロン酸が直腸瘤症状を呈した一例

藤崎 章子（四谷メディカルキューブ 女性泌尿器科／オザキクリニック LUXE 新宿院）

2日目 7月3日(日) 第1会場 (B1F 第1展示場)

8:00-10:00 第14回 経膈メッシュ手術講習会

・総論

古谷 健一 (防衛医科大学校 名誉教授)

・手術手技材料

竹山 政美 (第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター)

・合併症

加藤 久美子 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 女性泌尿器科)

・全例登録合併症報告

羽室 明洋 (大阪公立大学 産婦人科)

10:00-10:54 一般演題8 「LSC・V-NOTES など」

座長: 吉村 和晃 (産業医科大学若松病院 産婦人科)

座長: 竹村 昌彦 (大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科)

O8-1 倉敷成人病センター泌尿器科の腹腔鏡下仙骨腔固定術の成績

有地 直子 (倉敷成人病センター 泌尿器科)

O8-2 本邦同一術式による腹腔鏡下仙骨腔固定術 (LSC) における多施設共同研究1年目の成績

鋤田 知子 (第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター)

O8-3 腔断端脱190例に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術 (LSC) の検討

荒木 英盛 (名鉄病院 泌尿器科)

O8-4 重症骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術の有用性について

柏原 宏美 (第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター)

O8-5 腹腔鏡下腔断端固定術 (USLS) における前腔壁形成術の検討

坂本 愛子 (行徳総合病院 婦人科)

O8-6 単孔式経膈腹腔鏡手術 (V-NOTES) による非メッシュ (NTR) 骨盤臓器脱手術

竹村 昌彦 (大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科)

11:00-11:50 教育講演2 「画像診断の最前線 ～立位CTで刷新する解体新書～」

座長: 後藤 百万 (独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 泌尿器科)

演者: 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学 放射線科)

12:00-12:50 ランチョンセミナー3

「骨盤臓器脱手術の未来：これからのLSC、これからのTVM」

座長： 岡垣 竜吾（練馬光が丘病院 産婦人科）

演者： 野村 由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

金城 真実（杏林大学医学部 泌尿器科）

共催： 株式会社河野製作所／株式会社クラウンジュン・コウノ

13:00-14:20

14:30

特別企画2 「マイクロバイオームの最先端」

座長： 朝倉 博孝（埼玉医科大学 泌尿器科）

座長： 中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

1 膀胱内細菌叢と下部尿路機能障害

古田 昭（東京慈恵会医科大学 泌尿器科）

2 婦人科領域におけるマイクロバイオームに関する新知見

鍋田 基生（つばきウイメンズクリニック）

3 マイクロバイオームの最前線

金井 隆典（慶應義塾大学医学部内科学（消化器））

14:40-15:55

シンポジウム2

「TVM, NTRをさらに極める～高齢者のQOLの向上をめざして～」

座長： 岡垣 竜吾（練馬光が丘病院 産婦人科）

座長： 草西 洋（明石市立市民病院 産婦人科／ウロギネセンター）

1 世界の平均寿命からみる 超高齢化社会における経膈メッシュ手術の役割

成本 一隆（聖路加国際病院 泌尿器科／女性泌尿器科）

2 非切開膈壁形成術（Hoshidome法）による膀胱瘤整復術

辻 芳之（明和病院 産婦人科）

3 当院で行っている仙棘靭帯子宮固定術および仙骨子宮靭帯子宮固定術の短期成績

鈴木 裕之、永田 一郎、亀井 良政（埼玉医科大学病院 産婦人科）

4 特別発言

岡垣 竜吾（練馬光が丘病院 産婦人科）

16:00-16:54

一般演題 13 「LSC 再発・合併症・他」

座長： 竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター）

座長： 市川 雅男（日本医科大学 産婦人科）

O13-1 PTFE メッシュ「ORIHIME」を用いた腹腔鏡下仙骨脛固定術の3年目までの中期成績

竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター）

O13-2 仙骨脛固定術（SC）術後再発症例の検討

新村 友季子（医療法人真栄会にいむら病院 骨盤底再建センター）

O13-3 TVM 術後再発の診断に CT が有用であった 1 例

加藤 稚佳子（第一東和会病院 女性泌尿器科）

O13-4 腹腔鏡下仙骨脛固定術後にメッシュ再固定術を施行した症例

池添 祐貴（公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 産婦人科）

O13-5 LSC 術後にメッシュ感染を来した 2 例

齋藤 研祐（産業医科大学若松病院 産婦人科）

O13-6 LSC 後の絞扼性腸閉塞の 2 例 —後腹膜被覆縫合の工夫—

鈴木 博志（公益法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 産婦人科）

17:00

閉会挨拶

2日目 7月3日(日) 第2会場 (B1F 第2展示場)

8:00-10:00 第4回 ペッサリー講習会

・ペッサリー管理総論

野島 俊二 (国立病院機構金沢医療センター 産婦人科)

・痛みの少ない装着と抜去について

五十嵐 敏雄 (帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科)

・自己管理の指導について ～コメディカルの視点から～

増田 洋子 (医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 看護部)

・ペッサリーの活用と今後の課題

中田 真木 (三井記念病院 産婦人科)

10:00-10:54 一般演題9 「腔瘻・他」

座長： 後藤 百万 (独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 泌尿器科)

座長： 三輪 好生 (岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター)

O9-1 腔内異物による膀胱腔瘻の1例

後藤 百万 (独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 泌尿器科)

O9-2 ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術後の新膀胱腔瘻に対して瘻孔閉鎖術を行った1例

吉尾 裕子 (三重大学医学部 腎泌尿器外科・ウロギネセンター)

O9-3 尿路を開放せずロボット支援膀胱全摘除術を施行した膀胱腔瘻を伴う浸潤性膀胱癌の1例

渡邊 梨紗子 (自治医科大学附属病院 泌尿器科)

O9-4 膀胱へ穿通した尿道憩室の手術治療例

沢田 勇吾 (亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿センター)

O9-5 排尿困難感を主訴に受診された閉経後の陰唇癒着症の一例

乙幡 耕平 (湘南鎌倉総合病院)

O9-6 陰唇癒合をきたした薬剤性扁平苔癬の一例

沢田 勇吾 (亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿センター)

11:00-11:54 **一般演題 10 「リハビリテーション・他」**

座長： 井上 裕美（湘南鎌倉総合病院 産婦人科）

座長： 中田 真木（三井記念病院 産婦人科）

O10-1 ネット検索キーワードからみた女性骨盤底に関する社会的浸透度

北條 裕紀恵（骨盤底筋トレーニング【YUI】）

O10-2 切迫性尿失禁および GSM に対しオンライン骨盤底筋体操指導により症状が改善した一症例

辻野 和美（幸せな身体づくり協会）

O10-3 当院における骨盤臓器脱に対する骨盤底リハビリテーションの治療効果の検討

重田 美和（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

O10-4 分娩に伴う骨盤底障害に対するガスケアアプローチ介入効果の検討

安倍 美紀（亀田クリニック リハビリテーション室）

O10-5 骨盤底筋トレーニングハンズオンセミナーのオンライン・ハイブリット開催の取り組み

笹岡 愛加（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

O10-6 排泄機能センターにおいての臨床検査業務について

柴田 千晴（獨協医科大学病院 排泄機能センター 臨床検査センター）

12:00-12:50 **ランチョンセミナー 4**

「OAB 治療におけるボツリヌス療法的位置づけ」

座長： 加藤 久美子（日本赤十字社 愛知医療センター 名古屋第一病院 女性泌尿器科）

演者： 藤原 敦子（京都府立医科大学大学院 医学研究科 泌尿器外科学）

共催： グラクソ・スミスクライン株式会社

13:00-14:10 **特別企画 3 「骨盤底リハビリテーションの理論・実践」**

座長： 鈴木 康之（東京都リハビリテーション病院 泌尿器科）

1 **骨盤底リハビリテーション本邦事始めと医師の限界**

加藤 久美子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 女性泌尿器科）

2 **骨盤底筋訓練の指導の実際**

谷口 珠実（山梨大学大学院 総合研究部医学域看護学）

3 **骨盤底筋訓練での理学療法士の役割**

栗田 麻衣子（東京都リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法科）

14 : 15-15 : 00 一般演題 11 「LSC vs RSC」

座長： 野村 昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

座長： 石川 哲也（昭和大学病院 産婦人科）

O11-1 RSC（ロボット支援手術）とLSCの画像の違いを明確化し、よりRSCらしい画像を追求する

野村 昌良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

O11-2 ロボット支援下手術件数の増加にどう対応するか

藤井 美穂（社会医療法人カレスサッポロ時計台記念病院 女性診療科）

O11-3 当院におけるロボット支援仙骨腔固定術初期成績の検討

吉峰 俊輔（さいたま市立病院 泌尿器科）

O11-4 ロボット支援下仙骨腔固定術（RSC）－50症例の経験から見えてきたこと－

石川 哲也（昭和大学病院 産婦人科）

O11-5 Pure Robot Sacrocolpopexy (PRSC) with robot assisted hysterectomy (RAVH) 導入後の手術成績

太田 啓明（川崎医科大学 婦人科腫瘍学）

15 : 05-15 : 59 一般演題 12 「LSC」

座長： 明樂 重夫（明理会東京大和病院）

座長： 橘 大介（大阪公立大学大学院 医学研究科 女性生涯医学）

O12-1 子宮温存と子宮腔上部切断併用下腹腔鏡下仙骨腔固定術の傾向スコアマッチングの研究

佐藤 広高（北水会記念病院 泌尿器科）

O12-2 鏡視下仙骨腔固定術の際に子宮摘出を行った症例の病理組織学的検討

田坂 佳太郎（川崎医科大学 婦人科腫瘍学教室）

O12-3 腹腔鏡下仙骨腔固定術における最適なアームのテンショニングの考察

荒木 英盛（名鉄病院 泌尿器科）

O12-4 当科における腹腔鏡下側方固定術（Laparoscopic lateral suspension: LLS）の検討

大岩 一平（亀田総合病院 ウロギネ女性排尿機能センター）

O12-5 Enterocoele 症例の検討

加藤 健宏（JA 愛知厚生連豊田厚生病院 外科）

O12-6 直腸脱合併の子宮脱に対し、ventral rectopexy 併用腹腔鏡下仙骨腔固定術を施行した1例

馬嶋 剛（愛知医科大学）

2日目 7月3日(日) ポスター会場 (B1F 第3-5展示場)

14:40-15:10 ポスター5 「排尿」

座長： 杉山 高秀 (津久野藤井クリニック)

P5-1 女性神経因性膀胱患者に対するボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法の経験
山本 恭代 (徳島大学 医学部 泌尿器科)

P5-2 女性難治性過活動膀胱患者に対するボツリヌス療法の初期経験
藤原 敦子 (京都府立医科大学 泌尿器科)

P5-3 尿流動態検査による女性排尿筋低活動
梅澤 佑太 (埼玉医科大病院 泌尿器科)

P5-4 TVT 術後のテープ縫縮術の有効性
亀岡 浩 (星総合病院 泌尿器科)

P5-5 過去5年間のTVT手術の治療成績
林 泰樹 (高松赤十字病院)

P5-6 排尿後の尿漏れを訴えた女児6例
津ヶ谷 正行 (医療法人 有心会 おおの腎泌尿器科)

15:10-15:40 ポスター6 「リハビリテーション・他」

座長： 西野 好則 (西野クリニック 泌尿器科)

P6-1 『骨盤底ケア外来』の開設：多職種介入で女性のQOL向上を目指す！
平岡 仁美 (上尾中央総合病院 リハビリテーション技術科)

P6-2 日本における骨盤底筋トレーニング指導の導入と普及の歴史について
青木 芳隆 (寿人会木村病院 泌尿器科/日本骨盤底筋トレーニング作業部会/福井大学医学部)

P6-3 当院における骨盤ケア外来の取り組み
青木 志保 (越谷市立病院 産婦人科)

P6-4 骨盤臓器脱に対するTVM手術後に、骨盤底筋の弛緩は改善するか？
野村 由紀子 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター/昭和大学横浜市北部病院 産婦人科)

P6-5 当科における骨盤臓器脱患者の治療選択
和久 夏衣 (独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 泌尿器科)

P6-6 骨盤底筋の収縮不全に対する筋膜マニピュレーションの効果
半田 瞳 (株式会社 TRIGGER)

14 : 40-15 : 10 **ポスター7 「V-NOTES・他」**

座長： 橘田 岳也（旭川医科大学 腎泌尿器外科学講座）

P7-1 卵巣腫瘍合併骨盤臓器脱に対するvNOTESの有用性

松野 真莉子（産業医科大学若松病院 産婦人科）

P7-2 V-NOTESによる骨盤臓器脱での付属器摘出の初期経験

木村 俊夫（市立芦屋病院）

P7-3 vNOTESによる腔断端仙骨子宮靱帯固定術の初期成績

石塚 貴紀（産業医科大学若松病院 産婦人科）

P7-4 当院で実施した腹腔鏡補助下腔断端仙骨子宮靱帯固定術（USLS）の1例

篠崎 悠（熊谷総合病院 産婦人科）

P7-5 大腿骨近位部骨折術後の尿閉予測因子の解析

牟田 理絵（国立国際医療研究センター国府台病院 泌尿器科／大森赤十字病院）

P7-6 骨盤底筋群のダウントレーニングにより排尿症状が改善した一症例

笹岡 愛加（女性医療クリニックLUNAネクストステージ）

15 : 10-15 : 40 **ポスター8 「腔瘻・尿道・他」**

座長： 小松 和人（福井赤十字病院 泌尿器科）

P8-1 膀胱腔瘻に対する保存的カテーテル留置療法による尿所見及び周術期・術後経過への影響

片岡 政雄（福島県立医科大学 医学部 泌尿器科学講座）

P8-2 治療に苦渋した直腸腔前庭瘻の一例

渋谷 茉里（湘南鎌倉総合病院 産婦人科）

P8-3 当センターで膀胱腔瘻閉鎖術

（vesicovaginal fistula closure: VVFC）を行った28例の検討

黒川 一平（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター／昭和大学横浜市北部病院 泌尿器科）

P8-4 当科で治療を行った女性尿道憩室の8症例

中原 健（日本大学医学部附属板橋病院 泌尿器科）

P8-5 神経内分泌化を伴う尿道再発をきたした女性膀胱癌の1例

村田 康彰（埼玉医科大学病院 泌尿器科／済生会横浜市東部病院）

P8-6 骨盤臓器脱による排尿障害を契機に腎膿瘍を形成した2例

佐井 裕紀（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 泌尿器科）